

原子衝突学会第 38 回年会プログラム

日程：2013 年 11 月 16 日(土)、17 日(日)

会場：理化学研究所（和光）鈴木梅太郎記念ホール

11 月 16 日（土）招待講演 S1-S3 (講演 40 分、質疑 10 分)、ホットトピック講演 H1-H3 (講演 15 分、質疑 5 分)

8:50	開場
9:10	会長挨拶
9:20	S 1 山崎優一（東北大学多元物質科学研究所） 「時間分解(e,2e)電子運動量分光の開発による化学反応におけるフロンティア電子運動の可視化」
10:10	H 1（Q25）島田紘行（東京農工大学大学院） 「軟 X 線を用いた水溶液中のヌクレオチドの幾何・電子構造の研究」
10:30	休憩（20 分）
10:50	S 2 崎本一博（宇宙航空研究開発機構） 「物質と反物質の反応—反陽子と原子の衝突—」
11:40	H 2（P136）水流翔太（千葉大学） 「CO ⁺ -O ⁺ 解離座標系で測定された C 1s 光電子角度分布の鏡映対称性の破れ」
12:00	昼食（60 分）
13:00	S 3 陣内修（東京工業大学） 「ヒッグス粒子の発見-LHC/ATLAS 実験の挑戦 -」
13:50	H 3（P38）間嶋 拓也（京都大学） 「真空中に導入した微小液滴への高速イオン照射手法の開発：サイズ測定と二次イオン質量分析」
14:10	休憩（20 分）
14:30	原子衝突学会総会（60 分）
15:30	[原子衝突学会第 14 回若手奨励賞表彰式（10 分）、受賞記念講演（講演 30 分、質疑 10 分）] 満汐 孝治（東京理科大学） 「ポジトロニウム負イオンの光脱離とポジトロニウムビーム生成への応用」
16:20	休憩（10 分）
16:30	P ポスターセッション（120 分）
18:30	懇親会（120 分）

【座長】

- S1 H1 森下亨
S2 H2 北島昌史
S3 H3 佐甲徳栄

11月17日(日) 招待講演 S4-S6 (講演 40分、質疑 10分)、ホットトピック講演 H4-H6 (講演 15分、質疑 5分)

8:50	開場
9:20	S 4 高口博志 (広島大学) 「多次元・多経路の化学反応ダイナミクス研究」
10:10	H 4 (Q4) Vinh H. Trinh (The University of Electro-Communications) 「The weak-field asymptotic theory of tunneling ionization: Application of the first-order correction terms for noble gas atoms and hydrogen molecular ion」
10:30	休憩 (20分)
10:50	S 5 前田はるか (青山学院大学) 「近共鳴電磁波中の Rydberg 原子の挙動」
11:40	H 5 (Q10) 小城 吉寛 (理化学研究所) 「交差分子線イメージングによる $O(^1D) + CH_4 \rightarrow OH + CH_3$ 反応の動力学的研究」
12:00	昼食 (60分)
13:00	S 6 井戸哲也 (情報通信研究機構) 「光格子時計: 「すごい」 から「使える」 へ」
13:50	H 6 (Q31) 重村 圭亮 (東京工業大学) 「 e^-H_2 分子の Feshbach 共鳴エネルギーの決定」
14:10	休憩 (20分)
14:30	Qポスターセッション (120分)
16:30	終了

【座長】

S4 H4 田沼肇

S5 H5 歸家令果

S6 H6 金井恒人